

一般会計決算見込み調べ

1 予算の状況

(単位:円)

区 分		平成26年度 (決算見込)	平成25年度 (確定額)	平成24年度 (確定額)
1	当初予算額	24,229,000,000	22,693,000,000	24,845,000,000
2	補正予算額	342,467,000	1,176,223,000	2,330,712,000
3	繰越事業等繰越財源充当額	467,941,734	1,603,003,207	448,309,746
4	予算現額 (1 + 2 + 3)	25,039,408,734	25,472,226,207	27,624,021,746

2 決算の状況

(単位:円)

区 分		平成26年度 (決算見込)	平成25年度 (確定額)	平成24年度 (確定額)
1	歳入決算額	24,180,889,827	24,644,209,710	25,676,392,178
2	歳出決算額	24,666,375,826	24,203,502,439	25,436,188,498
3	歳入歳出差引額	△ 485,485,999	440,707,271	240,203,680
4	前年度純繰越金のうち歳出予算の財源として計上しなかった額 (1)-(2)	537	473	83
	(1) 前年度純繰越金 (前年9)	95,119,537	107,770,473	244,615,083
	(2) 歳出予算計上額	95,119,000	107,770,000	244,615,000
5	翌年度に繰越した歳出予算に充当すべき額	42,000	238,587,734	15,433,207
6	実質収支	△ 485,527,999	202,119,537	224,770,473
7	基金に編入すべき額 (6 × 1/2)		101,059,769	112,385,237
8	基金に編入する(した)額		107,000,000	117,000,000
9	繰越金 (6 - 8 + 4)	△ 485,527,999	95,119,537	107,770,473
10	編入後の基金現在高 (決算年度末現在高)		108,616,573 (1,616,573)	172,471,067 (55,471,067)

*財調繰入 108,000千円

3 特記事項

(単位:円)

歳入不足額		△ 858,518,907	歳出未執行額		373,032,908
主なもの	普通交付税	△ 80,005,000	主なもの	職員人件費	41,635,087
	小学校債	△ 88,167,000		介護保険事業特別会計繰出	21,570,117
	個人市民税(現年)	△ 47,091,000		銚子漁港(高度衛生)機能強化	39,240,000
	法人市民税(現年)	△ 32,228,000		小学校耐震改修	126,511,673
	固定資産税(現年)	△ 14,709,000		予備費	14,435,431
	保育所運営費負担金	△ 8,498,038			
	拠点漁港強化事業県補助	△ 19,615,000			
	清掃手数料	△ 35,040,780			
	市立病院再生機構貸付金元利収入	△ 20,000,000			
	小・中学校国庫補助(耐震分)	△ 38,248,000			
	学校給食費負担金収入	△ 10,650,000			

4 繰越事業

(単位:円)

(単位:円)

繰越明許		126,457,000	継続費		
内訳	小学校耐震改修	126,457,000	内訳		
財源	国庫支出金(未収入特財)	38,248,000	財源	国庫支出金(既収入特財)	
	地方債(未収入特財)	88,167,000		地方債(未収入特財)	
	一般財源	42,000		一般財源	

平成 2 7 年 度

予 算 編 成 に つ い て

銚 子 市

目 次

	ページ
1 本市の財政状況	1
(1) 平成25年度の決算状況について	1
(2) 平成26年度の収支見通しについて	1
(3) 平成27年度の収支見通しについて	1
2 予算編成方針	2
3 予算編成に関する留意事項	3
(1) 基本的事項	3
(2) 歳入に関する事項	4
(3) 歳出に関する事項	5
(4) 予算区分に関する事項	6
(5) 特別会計等に関する事項	6
(6) 見積りの方法	6
4 予算編成事務処理要領	7
(1) 予算編成の方式	7
(2) 歳入歳出予算見積書の提出	7
(3) 日程表	9

1 本市の財政状況

(1) 平成25年度の決算状況について

平成25年度の財政運営は、年度当初時点で約6億円の赤字が見込まれるなど危機的な状況であったことから、平成25年10月に銚子市行財政改革審議会を設置し、同審議会の答申を踏まえて予算の執行留保を実施した。また、市税等未収金対策の強化などの歳入確保に取り組み、これらにより一定の効果はあったものの、収支不足を完全に埋めるには至らなかった。このため、国民健康保険事業及び介護保険事業に対する繰出金の一部を平成26年度以降に先送りするなどして赤字決算を回避し、平成26年度当初予算で見込んでいた財政調整基金繰入金及び前年度繰越金の財源となる2億円の決算剰余額を確保したところである。

(2) 平成26年度の収支見通しについて

歳入では、地方交付税は前年度比で大幅に減額となり、市税は前年度決算並みの収入を見込むことが厳しい状況である。また、これまで歳入不足を補てんするため取り崩してきた財政調整基金は底を突いている。

一方、歳出では、高等学校整備債元金償還の本格化に伴い公債費が増加し、また社会保障関係経費の増加は避けられず、前年度から先送りした国民健康保険事業及び介護保険事業への繰出金の財源捻出も危うい状況である。また、病院事業会計に対する補助は、前年度に比べ圧縮される見込みであるが、その大きな財政負担は続いている。

引き続き、未収金対策の強化、未利用市有地の売却などの歳入確保策や予算の執行留保、職員給与の削減などの歳出削減策に取り組むこととしているが、依然として非常に厳しい財政運営が続いており、赤字決算が懸念される。

(3) 平成27年度の収支見通しについて

歳入では、市税で税制改正に伴う市民税法人税割の減少や評価替えに伴う固定資産税の減少が見込まれる。また、普通交付税は、市税の減少を要因とする増額要素がある一方で、地方消費税交付金の増加や国全体の地方交付税総額の減少見通しなど減額要素があり、現時点で見込むことが困難な状況である。さらには、平成26年度の収支見通しから、財政調整基金繰入金及び前年度繰越金を財源とする歳入は見込めない状況である。

本市は市税を中心とする自主財源に乏しく、国・県支出金や地方交付税等に依存した財政構造であり、今後の国、県の動向によっては、さらに財源の確保が困難となることが想定される。

歳出では、公債費の負担が引き続き高い水準で推移するほか、高齢化の進行や国の制度改正などに伴い、社会保障関係経費のさらなる増加が見込まれる。病院事業については、平成26年8月に「銚子市立病院の方向性を検討する委員会」からの答申を踏まえて市が決定した方針では、一般財団法人の医療公社が実施する病院運営に対する財政支援は「国からの交付金の範囲を基本」としているところであり、財政負担の軽減が期待できるが、現時点において、どの程度の財政負

担が軽減できるかは未確定な状況である。

これらの状況を考慮すると、平成27年度の財政運営も極めて厳しい状況が続くことが予測される。

2 予算編成方針

平成26年6月に策定した「銚子市再生の緊急改革プラン」では、平成26年度からの数年間は、本市が「財政再建」を叶えるか「財政破たん」に向かうかの分水嶺にあると言っても過言ではない極めて重要な期間であると位置付けている。

新年度においても危機的な財政状況は続く見込みであるが、新消防庁舎の整備、病院事業に対する補助など適切かつ慎重に対応していく必要があり、さらには、雇用創出、子育て支援などの人口減少抑制策の実施が喫緊の課題となっている。

これらの行政課題に対応するためには、「銚子市再生の緊急改革プラン」の目標である経常収支比率の改善（目標は90%）を図り、同プランに掲げた項目はもとより、あらゆる歳入確保策及び歳出削減策を講じ、財源を確保しなければならない。

よって、平成27年度の当初予算は、以下の基本方針に基づいて編成する。

○銚子市再生の緊急改革プランの着実な推進

雇用創出、子育て支援などの人口減少抑制策などの戦略的な政策を実施するためには、徹底した行財政改革により財源を確保しなければならない。そのためには、銚子市再生の緊急改革プランで、「直ちに取り組む具体的な方策」として掲げられた『歳入の確保』、『歳出の削減』、『現場の再構築』を着実に実行し、持続可能な財政運営を実現させなければならない。平成27年度においては、このことを念頭に予算編成を行う。

○事業仕分けを徹底的に活用した予算編成

平成25年度及び平成26年度に実施した事業仕分けでの議論及び結果を踏まえた対応を着実に実施し、平成27年度予算に適切に反映する。

また、事業仕分け対象事業の類似事業についても、同様の対応を実施し、予算に反映する。

○事務事業のゼロベースからの見直し（前例踏襲主義の脱却）

従前の前例踏襲的な考え方を改め、すべての事務事業について、「事業の必要性（そもそも必要か）」、「事業主体（だれが実施すべきか）」、「費用対効果（コストに対する受益の状況などが適切か）」等の情報を踏まえたうえで、ゼロベースから見直しする。これにより、類似事業の統合も含めた事業の再構築とともに、事業実施の必要度を見極め、優先順位の低い事業を廃止することや事業を一定期間休止することの可否も検討する。

3 予算編成に関する留意事項

(1) 基本的事項

ア 行財政改革の推進

「銚子市再生の緊急改革プラン」に基づき、徹底的な行財政改革を推進すること。これを踏まえたうえで、予算の編成は1件ごとに査定するが、予算要求の段階においても同プランの趣旨を十分反映させること。

イ 「スクラップ・アンド・ビルド」の徹底

既存事業の廃止及び見直しにより、新規事業の一般財源を捻出すること。

平成25年度及び平成26年度に実施した事業仕分けの対象となった事業はもとより、類似事業についても、事業仕分けでの議論及び結果を踏まえた見直しを行い、それ以外の事業についても事業の廃止を含めた徹底的な見直しを行うこと。

また、既存の事業について、市財政状況の改善が図られるまでの間、休止することの可否も検討すること。

ウ 事業選択の基準

事業の選択に当たっては、実施計画の重点事業を優先することとなるが、この項目指定を受けようとする場合においても、緊急性、必要性の高い事業に限定して選択すること。

国・県支出金を伴う事業であっても、漫然と受け入れるのではなく、所管課において効果及び次年度以降の財政負担等を十分検討したうえで、事業の取捨選択を行うこと。

エ 国、県の施策の動向把握

地方財政計画が未確定であるため、現行制度を前提とするが、経済情勢や国、県の施策の動向、制度の改正等の情報を積極的に収集し、年間を通じて予定されるすべての収入支出をもれなく計上すること。

平成27年10月から予定されている消費税率の引上げに関しては、平成26年中に判断されることとなるため、予算編成段階ではこれを考慮せず、決定次第対応することとする。

オ その他

公共事業等に係る各種計画の変更は、制度の改正等に十分留意し、予測できるものについては、関係機関、部課等と密接に連携して行うこと。

なお、事業の計画変更等により年度途中において多額の追加財源を要することのないよう留意すること。

陳情等で市民要望のあった事業については、各課等においてその効果を十分に検討したうえで、必要な予算を要求すること。

複数の課等により実施する事業は、従来の枠にとらわれない横断的な取組を積極的に行うこと。また、民間企業、NPO、ボランティア団体等、他の組織との連携も十分考慮すること。

国、県又は市の監査等において指摘された事項で予算に関連するものについては、その内容を検討し、予算にその趣旨を十分取り入れること。

(2) 歳入に関する事項

ア 市税

負担の公平の原則により、課税客体の捕捉及び現況の十分な把握を行うとともに、経済動向に留意すること。

市民負担の公平性の観点から、未収金の発生防止や縮減に取り組み、徴収率の一層の向上に努めること。

イ 使用料、手数料及び負担金

受益者負担の適正化を図り、国、県の改定に連動した見直しを実施すること。

平成27年10月から予定されている消費税率の引上げに関しては、平成26年中に判断されることとなるため、予算編成段階ではこれを考慮せず、決定次第おって指示するところにより使用料等の見直しを行うこととする。

減免基準の適用に当たっては、厳正に判断することとし、拡大適用は行わないこと。

ウ ふるさと納税の推進

ふるさと納税について、より多くの方に本市を応援していただけるような環境づくりと効果的なPRを行うこと。

エ 施設等市有財産の有効活用

未利用市有地については、積極的に売却を進めるとともに、売却困難な土地についても、貸付けなどの市有財産の活用方法の検討を進めること。

オ その他

諸収入について、規則等で定められているものは、その根拠や基準を明確にしたうえで見直しを行い、実績によるものについては、収入の実態を把握し、見込みを誤らないこと。

なお、少額な収入であっても、軽視することなく、的確に把握し、収入の確保に努めること。

さらに、近隣市のみならず、他団体の情報を積極的に収集し、新たな財源確

保の検討を進めること。

保育料、下水道使用料、各種保険料、市営住宅家賃、学校給食費等は、市民に不公平感を与えないよう適切に徴収するとともに、延滞金の賦課徴収を徹底すること。

(3) 歳出に関する事項

ア 事業仕分けの徹底活用

(1) イに記載のとおり、事業仕分けでの議論及び結果を踏まえた見直しを行い、それ以外の事業についても事業の廃止を含めた徹底的な見直しを行うこと。

また、既存の事業について、改めて現時点における必要性を精査し、市の財政状況の改善が図られるまでの間、休止することの可否も検討すること。

イ 人件費を含めた内部管理経費の削減

行財政改革を推進する中で、人件費を含めた内部管理経費の徹底した削減、見直しを行うこととし、「銚子市定員適正化計画」に基づき、職員数の削減を図ること。

また、再任用職員、任期付職員等の配置は、事務の見直しを行い、正規職員の配置を決定したうえで、必要最小限の配置に留めること。

なお、時間外勤務は、事務の改善、合理化により一層の縮減に努めるとともに時差出勤制度導入の検討をすること。

ウ 市単独補助金及び負担金の見直し

市が単独で実施する団体への運営費の補助はもとより、事業費補助や事業費負担についても、漫然と支出することなく、その必要性や費用対効果を検証し、休止、廃止も含めた見直しを行うこと。

エ 扶助費の見直し

扶助費を聖域とすることなく見直しを行い、予算の肥大化を招くことのないよう事業手法、給付水準、対象者等の精査を行うこと。特に、市単独事業については、その合理性等を改めて整理し、必要に応じて、制度改正や休止、廃止も含めた見直しを行うこと。

オ 契約方法の見直し

競争性を確保するため、安易に随意契約を行うことのないよう留意すること。併せて、他の地方公共団体の先進的な取組の採用を検討するなど、歳出削減に資するよう契約方法の見直しを行うこと。

(4) 予算区分に関する事項

- ア 新年度の予算編成において、基本経費（職員給与費等経費及び特別会計等負担経費を除く）は、一般行政経費、別途調整経費及び特殊経費の3区分とし、事務事業ごとの1件査定とする。
- イ 一般行政経費の予算要求限度額は、課等ごとに前年度予算額から事業費ベースで5パーセントを削減した額とする。
また、予算査定は実績を重視するため、現時点における決算見込みを的確に把握し、過剰な伸び率を見込んで積算することのないよう留意すること。
- ウ 特殊経費は、単年度限りの臨時的経費とし、要求する場合は、経費区分を明確化するため、予算見積書の説明欄（積算内訳）に（特殊経費）と記載すること。

(5) 特別会計等に関する事項

- ア 特別会計の予算は、一般会計に準じて編成すること。
- イ 公営企業会計、特別会計については、一般会計との負担区分を明確にし、漫然と一般会計に依存することなく、一般会計からの繰出金等を最小限にとどめるよう、経営の健全化のため合理化や料金の適正化を図ること。

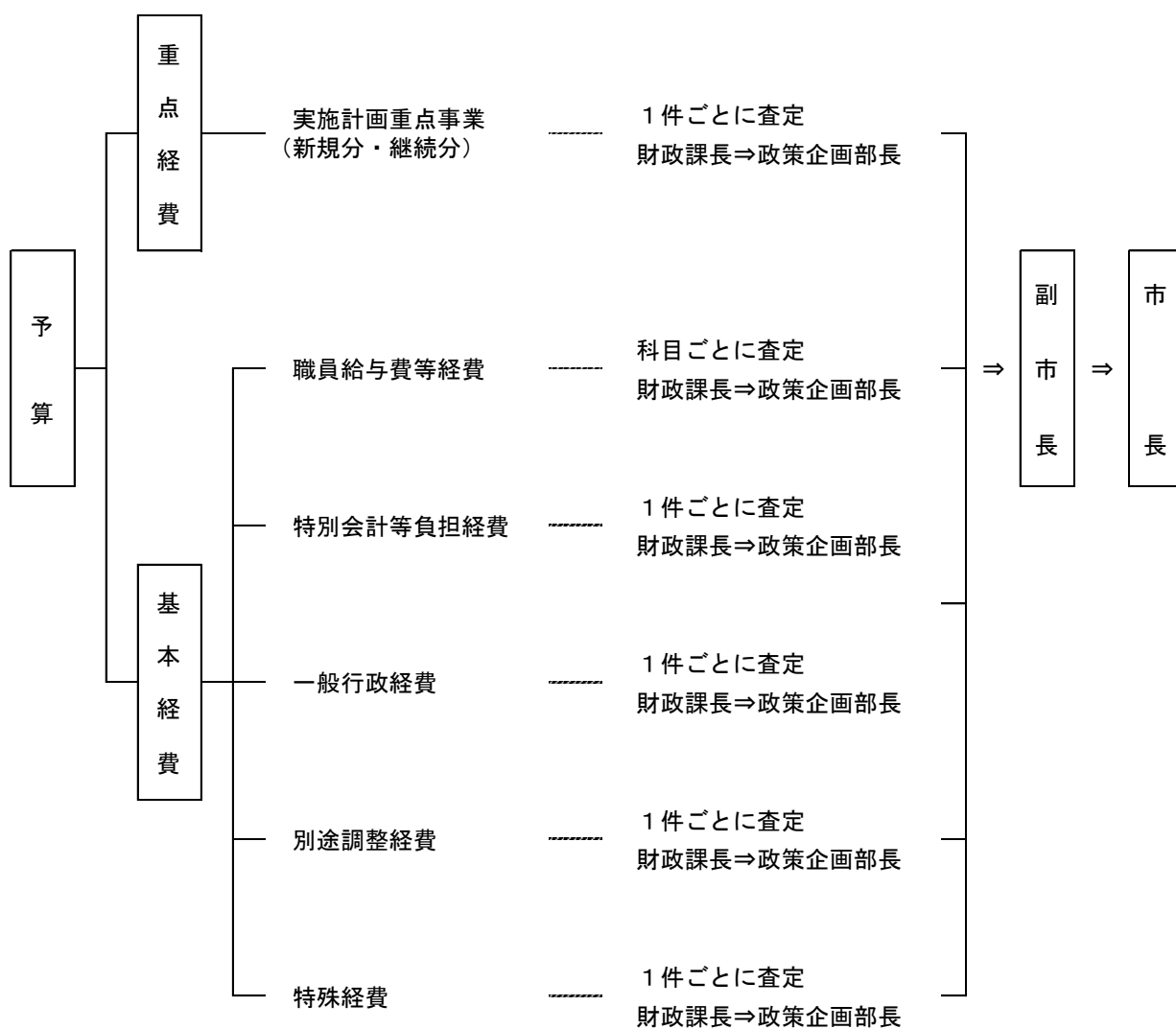
(6) 見積りの方法

- ア 予算の見積りに当たっては、法令等の定めるところに従い、その経費を見積もること。
- イ 総計予算主義の原則に則り収入支出のすべてを見積もること。
なお、年度途中での追加補正要因は、真にやむを得ない計画の変更、災害等のため緊急を要するもののみを対象とすること。
- ウ 予算は、別途通知する「予算単価表等」により見積もること。
なお、予算単価の定めのないものは、適正な時価によることとするが、その場合は、算定の根拠、引用資料等を明確にしておくこと。

4 予算編成事務処理要領

(1) 予算編成の方式

積上方式の予算編成方式とする。



(2) 歳入歳出予算見積書の提出

歳入歳出予算見積書の提出については、別途通知する。

【用語の説明】

○重点経費

実施計画の重点事業に要する経費

○基本経費

重点経費以外の経費

・職員給与費等経費

給料、職員手当等、共済費、総合事務組合負担金、公務災害補償基金負担金等のほか、行政嘱託員及び臨時職員に係る経費（職員課所管）

・特別会計等負担経費

公営企業会計への負担金、補助金、出資金及び特別会計への繰出金

・一般行政経費

職員給与費等経費、特別会計等負担経費、別途調整経費及び特殊経費以外の経費

・別途調整経費

報酬、長期継続契約関係経費、指定管理委託料、扶助費（補助事業）、積立金、公債費等の経費で、財政課が別途指定する経費

・特殊経費

単年度限りの臨時的経費及び国等の制度改正に伴う経費

(3) 日 程 表

予算編成事務の日程は、次表のとおりとする。

月 日	基 本 経 費	重 点 経 費
10月14日	事務予定等通知	
10月20日	予算編成方針通知	
10月21日	一般行政経費、 別途調整経費、特殊経費 見積書提出通知	
10月22日	特別会計等負担経費 見積書提出通知 職員給与費等経費 見積書提出通知	
10月29日	特殊経費事前協議期限	
10月30日	特殊経費事前調整	
10月31日	特殊経費要求承認通知	
11月14日	一般行政経費、 別途調整経費、特殊経費 見積書提出期限	
11月21日		継続分見積書提出通知 新規分見積書提出通知
12月3日	特別会計等負担経費 見積書提出期限 職員給与費等経費 見積書提出期限	継続分見積書提出期限 新規分見積書提出期限
1月9日	基本経費内示	重点経費内示
1月19日	予算案決定	

※ 日程は変更する場合がある。

未利用市有地売却状況

平成27年1月5日現在

	場所	地目	面積	価格	公募抽選受付	随時募集受付	応募状況等(4月1日以降)
1	長崎町10297番2外3筆	宅地	8,669.44m ²	156,916,000円	平成25年10月7日～18日	平成25年11月15日～	応募要領配布件数2件 問い合わせ件数3件 応募なし。
2	小浜町2569番7	宅地	527.26m ²	3,901,000円	平成25年12月16日～27日	平成26年1月9日～	応募要領配布件数1件 問い合わせ件数3件 宅建協会へ媒介依頼中
3	三崎町1丁目471番37	宅地	556.06m ²	11,899,000円	平成26年3月3日～14日	平成26年3月26日～	応募要領配布件数0件 問い合わせ件数2件 宅建協会へ媒介依頼中
4	小畑新町7763番1外2筆	宅地	2,906.49m ²	58,711,000円	平成26年8月1日～29日	平成26年9月5日～	応募要領配布件数0件 問い合わせ件数4件 宅建協会へ媒介依頼中
5	犬吠埼10292番184外1筆	宅地	70.73m ²	1,562,525円	売却済		
6	北小川町2570番1先(赤道)	雑種地	80.22m ²	1,395,828円	土木課にて売却予定		

※平成26年10月2日付 一般社団法人 千葉県宅地建物取引業協会と市有地売却の媒介に関する協定書を締結。

主要な債権※の平成26年度決算見込

平成27年1月15日現在

一般会計

(単位:円)

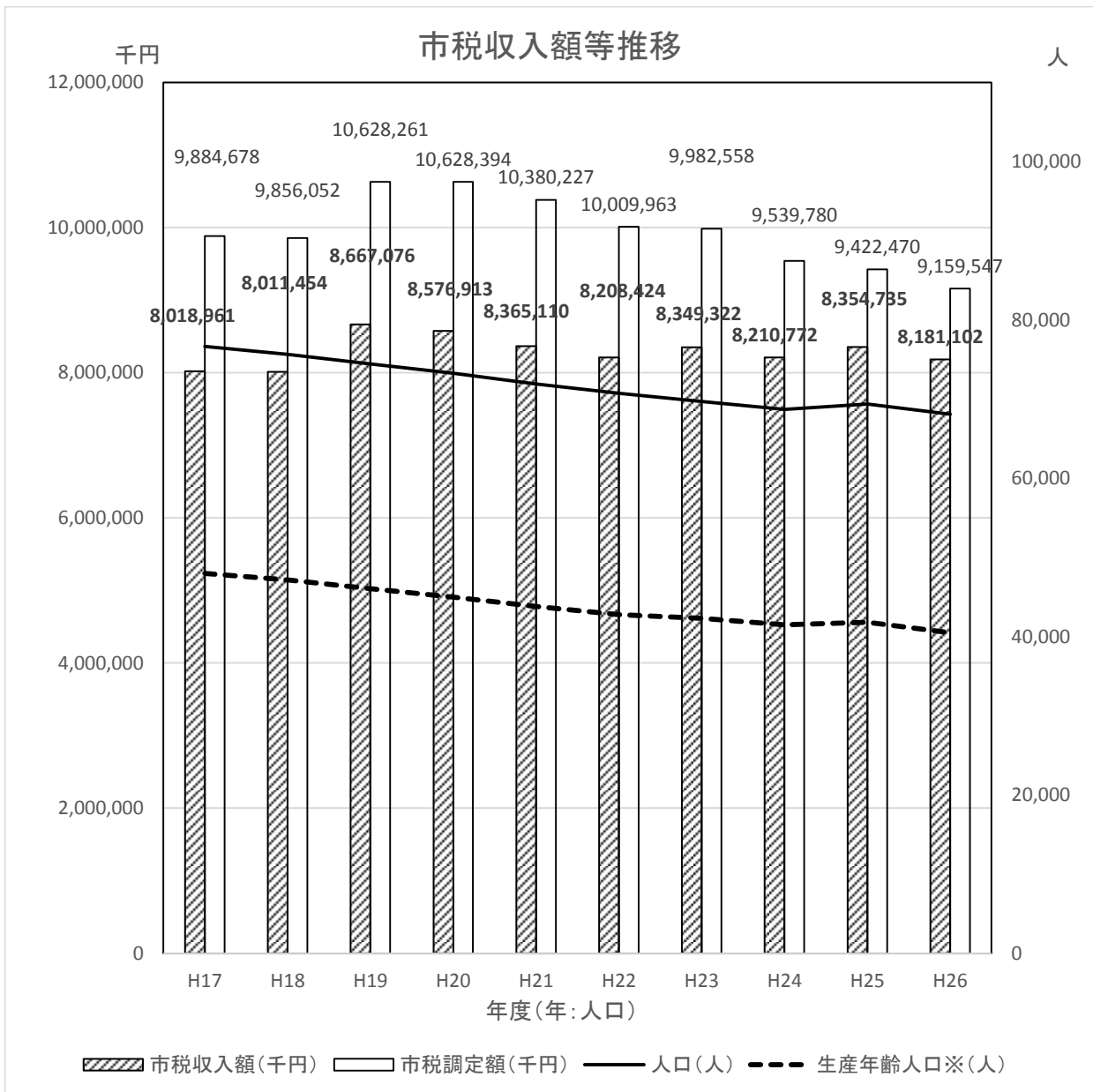
	調定見込額 A	前年度調定額	見込 収納率 B	前年度 収納率	収入見込額 C=A×B
市税	9,159,547,000	9,422,470,233	89.3	88.7	8,181,102,000
市営住宅使用料	93,780,096	94,946,418	72.3	71.8	67,842,772
保育所運営費 負担金	247,825,750	247,156,850	94.9	95.4	235,133,600
学校給食費 負担金	228,165,000	237,071,344	95.6	97.3	218,023,353
生活保護費 返還金・徴収金	15,341,461	20,951,109	38.7	63.3	5,930,344
し尿収集手数料	52,306,384	53,785,837	97.0	95.9	50,739,664
財産貸付料	12,166,269	12,494,113	93.1	92.2	11,323,642
老人保護措置費 負担金	16,264,779	15,370,733	98.5	96.7	16,018,944

特別会計

(単位:円)

	調定見込額 A	前年度調定額	見込 収納率 B	前年度 収納率	収入見込額 C=A×B
国民健康保険料	3,405,072,000	3,644,722,712	68.5	66.6	2,331,911,000
介護保険料	1,066,070,980	1,043,183,410	95.0	95.6	1,012,622,820
後期高齢者 医療保険料	514,865,100	513,951,500	96.6	97.5	497,349,026
下水道使用料	544,909,738	539,217,063	98.3	98.3	535,646,272
下水道事業 受益者負担金	20,007,440	34,735,620	79.4	84.9	15,895,380
一般被保険者 返納金	5,437,570	9,160,998	78.3	84.8	4,256,694

※ 平成25年度決算において収入未済額が50万円以上であった債権を対象とした。



年/年度	人口(人)	生産年齢人口※(人)	市税調定額(千円)	市税収入額(千円)
H17	76,658	47,991	9,884,678	8,018,961
H18	75,665	47,156	9,856,052	8,011,454
H19	74,426	46,044	10,628,261	8,667,076
H20	73,274	44,992	10,628,394	8,576,913
H21	71,901	43,804	10,380,227	8,365,110
H22	70,746	42,774	10,009,963	8,208,424
H23	69,707	42,304	9,982,558	8,349,322
H24	68,690	41,505	9,539,780	8,210,772
H25	69,362	41,816	9,422,470	8,354,735
H26	68,108	40,491	9,159,547	8,181,102

※生産年齢人口は15歳以上65歳未満の人口

平成26年度 市税調定及び決算見込額

平成27年1月15日

(単位:千円)

科 目	予 算 現 額 A	調 定 予 定 額 B	見 込 納 込 率 C	収 納 見 込 額 B×C=D	予 算 額 と の 差 D-A=E	備 考 (H25年度 収納額)
市 民 税	3,651,766	3,953,371	90.73%	3,587,064	▲64,702	3,719,723
個人(現)	2,944,533	2,978,535	97.53%	2,904,965	▲39,568	2,995,975
退職所得分	29,503	21,980	100.00%	21,980	▲7,523	
(滞)	63,073	333,528	19.14%	63,837	764	68,394
法人(現)	611,497	598,031	99.28%	593,725	▲17,772	652,429
(滞)	3,160	21,297	12.01%	2,557	▲603	2,925
固 定 資 産 税	3,491,018	3,987,182	86.88%	3,464,191	▲26,827	3,470,670
固定(現)	3,410,083	3,473,529	97.33%	3,380,785	▲29,298	3,365,839
(滞)	62,216	494,934	13.07%	64,687	2,471	85,730
交付金・納付金	18,719	18,719	100.00%	18,719	0	19,101
軽 自 動 車 税	140,840	166,247	87.40%	145,296	4,456	141,845
(現)	137,325	145,742	97.23%	141,704	4,379	138,215
(滞)	3,515	20,505	17.52%	3,592	77	3,630
市 た ば こ 税	523,000	520,105	100.00%	520,105	▲2,895	559,058
入 湯 税	13,050	13,850	100.00%	13,850	800	13,652
(現)	13,050	13,850	100.00%	13,850	800	13,652
都 市 計 画 税	450,721	518,792	86.85%	450,596	▲125	449,787
(現)	442,712	454,297	97.33%	442,167	▲545	438,615
(滞)	8,009	64,495	13.07%	8,429	420	11,172
現 年 課 税 分	8,130,422	8,224,788	97.73%	8,038,000	▲92,422	8,182,884
滞 納 繰 越 分	139,973	934,759	15.31%	143,102	3,129	171,851
合 計	8,270,395	9,159,547	89.32%	8,181,102	▲89,293	8,354,735

平成26年度国民健康保険料決算見込額

1 平成26年度決算見込額

(単位 円)

区 分	予算現額	調定予定額	見込収納率	収入見込額
現 年 分	2,682,048,000	2,485,857,000	89.00	2,212,413,000
滞 納 繰 越 分	124,952,000	919,215,000	13.00	119,498,000
合 計	2,807,000,000	3,405,072,000	68.48	2,331,911,000

2 平成25年度決算額

区 分	予算現額	調定額	収納率	収入額
現 年 分	2,442,632,000	2,639,556,000	87.86	2,319,179,775
滞 納 繰 越 分	235,229,000	1,005,166,712	10.63	106,894,213
合 計	2,677,861,000	3,644,722,712	66.56	2,426,073,988

3 平成26年度収入状況(平成26年12月31日現在)

区 分	調定額			収入額			収納率(%)		
	現年分	滞納繰越分	合計	現年分	滞納繰越分	合計	現年分	滞繰分	合計
平 成 26 年 度	2,481,058,700	917,991,118	3,399,049,818	1,587,241,505	81,327,306	1,668,568,811	63.97	8.86	49.09
前 年 同 期	2,691,284,159	1,009,756,717	3,701,040,876	1,654,623,542	89,678,036	1,744,301,578	61.48	8.88	47.13
前 年 同 期 比 較	△ 210,225,459	△ 91,765,599	△ 301,991,058	△ 67,382,037	△ 8,350,730	△ 75,732,767.00	2.49	△ 0.02	1.96

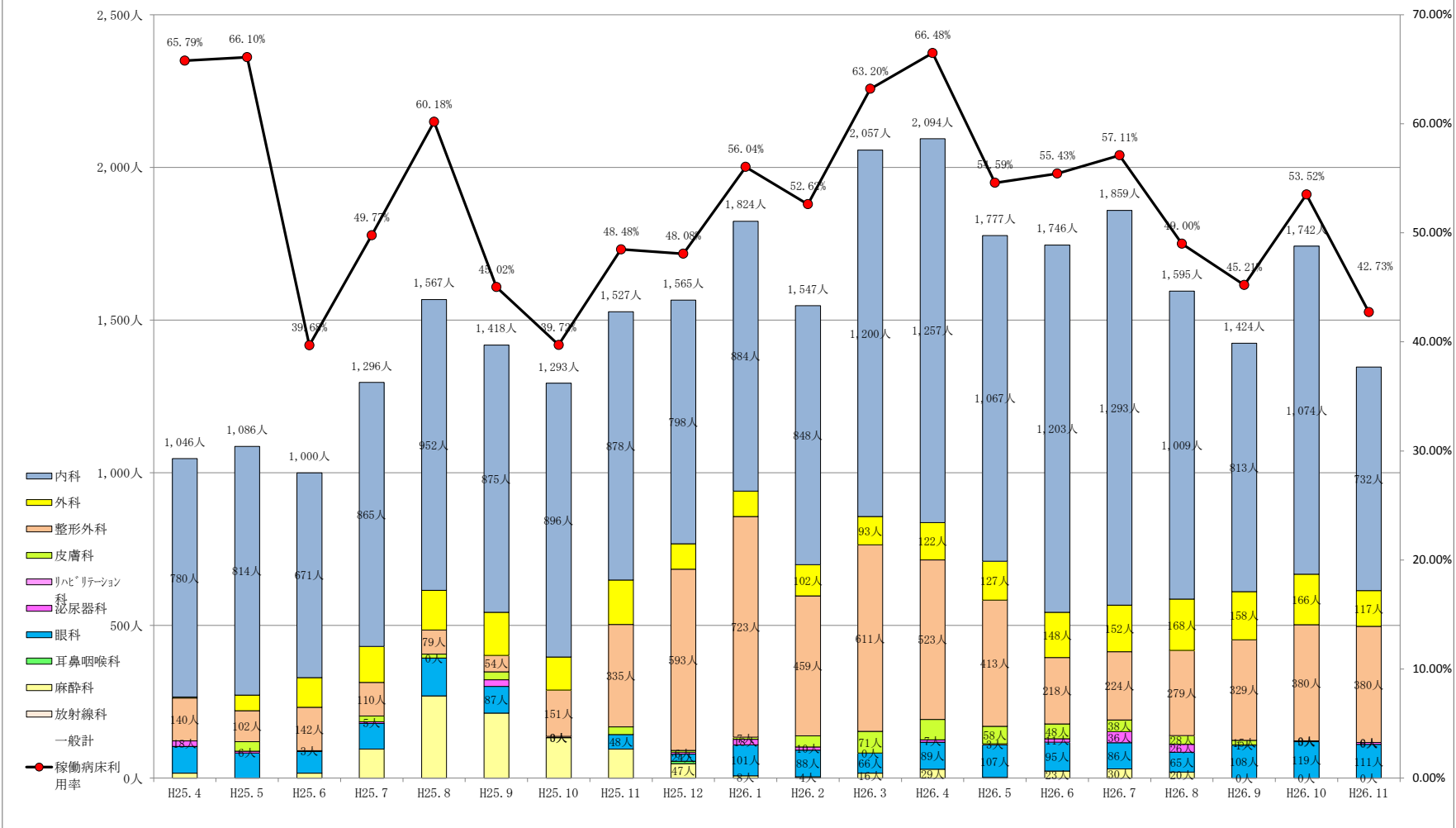
平成26年度 鎌子市立病院 収支計画・実績(上期月次)

部門	勘定科目	4月		4月		5月		5月実績		6月		6月実績		7月		7月実績		8月		8月実績		9月		9月実績		上半期計画小計		上半期実績小計	
		計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)
収益	入院診療収益	58,542,000	55.7%	58,542,205	55.7%	54,642,000	57.3%	54,642,599	57.3%	56,929,000	57.4%	57,046,812	55.1%	64,451,000	58.9%	59,621,476	55.3%	64,451,000	59.4%	51,244,238	55.8%	60,956,000	58.5%	48,848,353	52.3%	359,971,000	57.9%	329,945,683	55.3%
	室料差額収益	1,547,000	1.5%	1,546,776	1.5%	1,242,000	1.3%	1,241,928	1.3%	2,140,000	2.2%	1,855,872	1.8%	2,426,000	2.2%	1,848,744	1.7%	2,426,000	2.2%	1,951,128	2.1%	2,585,000	2.5%	1,989,100	2.1%	12,366,000	2.0%	10,433,548	1.7%
	外来診療収益	33,308,000	31.7%	33,307,810	31.7%	34,675,000	36.4%	34,674,896	36.4%	34,587,000	34.9%	39,653,024	38.3%	36,639,000	33.5%	37,886,603	35.2%	35,721,000	32.9%	35,176,380	38.3%	34,382,000	33.0%	36,653,068	39.2%	209,312,000	33.7%	217,351,781	36.4%
	保健予防活動収益	6,384,000	6.1%	6,384,232	6.1%	365,000	0.4%	365,392	0.4%	1,200,000	1.2%	1,439,153	1.4%	1,030,000	0.9%	2,505,846	2.3%	1,050,000	1.0%	876,569	1.0%	1,600,000	1.5%	1,315,011	1.4%	11,629,000	1.9%	12,886,203	2.2%
	その他医業収益	643,000	0.6%	642,512	0.6%	643,000	0.7%	643,236	0.7%	595,000	0.6%	638,286	0.6%	624,000	0.6%	1,037,376	1.0%	615,000	0.6%	929,324	1.0%	641,000	0.6%	923,400	1.0%	3,761,000	0.6%	4,814,134	0.8%
	食事療養	4,891,000	4.7%	4,890,510	4.7%	4,247,000	4.5%	4,246,756	4.5%	3,985,000	4.0%	3,768,650	3.6%	4,512,000	4.1%	3,979,334	3.7%	4,512,000	4.2%	3,585,174	3.9%	4,267,000	4.1%	3,400,680	3.6%	26,414,000	4.2%	23,871,104	4.0%
	保険等査定減	▲ 217,000	-0.2%	▲ 216,022	-0.2%	▲ 454,000	-0.5%	▲ 454,735	-0.5%	▲ 200,000	-0.2%	▲ 898,418	-0.9%	▲ 200,000	-0.2%	878,929	0.8%	▲ 200,000	-0.2%	▲ 1,945,608	-2.1%	▲ 200,000	-0.2%	311,807	0.3%	▲ 1,471,000	-0.2%	▲ 2,324,047	-0.4%
	合計	105,098,000	100.0%	105,098,023	100.0%	95,360,000	100.0%	95,360,072	100.0%	99,236,000	100.0%	103,503,379	100.0%	109,482,000	100.0%	107,758,308	100.0%	108,575,000	100.0%	91,817,205	100.0%	104,231,000	100.0%	93,441,419	100.0%	621,982,000	100.0%	596,978,406	100.0%
材料費	医薬品費	6,694,000	6.4%	6,693,714	6.4%	7,064,000	7.4%	7,065,699	7.4%	5,886,000	5.9%	7,402,626	7.2%	6,746,000	6.2%	7,759,262	7.2%	6,670,000	6.1%	6,797,391	7.4%	6,305,000	6.0%	5,208,581	5.6%	39,365,000	6.3%	40,927,273	6.9%
	診療材料費	4,850,000	4.6%	4,850,281	4.6%	4,134,000	4.3%	4,134,871	4.3%	5,458,000	5.5%	5,855,629	5.7%	6,021,000	5.5%	5,456,372	5.1%	5,972,000	5.5%	3,878,925	4.2%	5,733,000	5.5%	5,638,876	6.0%	32,168,000	5.2%	29,814,954	5.0%
	医療消耗器具備品費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	58,000	0.1%	207,760	0.2%	63,000	0.1%	0	0.0%	63,000	0.1%	0	0.0%	60,000	0.1%	99,726	0.1%	244,000	0.0%	307,486	0.1%
	在宅医療	2,075,000	2.0%	2,074,795	2.0%	1,990,000	2.1%	1,990,008	2.1%	1,833,000	1.8%	2,012,256	1.9%	1,942,000	1.8%	2,146,608	2.0%	1,893,000	1.7%	2,120,688	2.3%	1,822,000	1.7%	2,057,400	2.2%	11,555,000	1.9%	12,401,755	2.1%
	給食用材料費	221,000	0.2%	221,375	0.2%	194,000	0.2%	193,562	0.2%	150,000	0.2%	181,092	0.2%	150,000	0.1%	229,894	0.2%	150,000	0.1%	226,070	0.2%	150,000	0.1%	188,173	0.2%	1,015,000	0.2%	1,240,166	0.2%
	合計	13,840,000	13.2%	13,840,165	13.2%	13,382,000	14.0%	13,384,140	14.0%	13,385,000	13.5%	15,659,363	15.1%	14,922,000	13.6%	15,592,136	14.5%	14,748,000	13.6%	13,023,074	12.0%	14,070,000	13.5%	13,192,756	14.1%	84,347,000	13.6%	84,691,634	14.2%
給与	給与	74,752,000	71.1%	74,752,258	71.1%	75,976,000	79.7%	75,976,158	79.7%	74,737,000	75.3%	79,616,067	76.9%	74,737,000	68.3%	78,324,037	72.7%	74,737,000	68.8%	77,819,584	84.8%	74,737,000	71.7%	76,059,579	81.4%	449,676,000	72.3%	462,547,683	77.5%
	賞与	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	32,000,000	29.2%	31,834,172	29.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	32,000,000	5.1%	31,834,172	5.3%
	法定福利費	6,219,000	5.9%	6,218,608	5.9%	5,825,000	6.1%	5,825,303	6.1%	6,500,000	6.6%	5,937,271	5.7%	19,660,000	18.0%	16,178,815	15.0%	6,500,000	6.0%	5,463,809	6.0%	6,500,000	6.2%	5,359,766	5.7%	51,204,000	8.2%	44,983,572	7.5%
合計	80,971,000	77.0%	80,970,866	77.0%	81,801,000	85.8%	81,801,461	85.8%	81,237,000	81.9%	85,553,338	82.7%	126,397,000	115.8%	126,337,024	117.2%	81,237,000	74.8%	83,283,393	76.7%	81,237,000	77.9%	81,419,345	87.1%	532,880,000	85.7%	539,365,427	90.3%	
委託費	検査委託費	1,318,000	1.3%	1,318,250	1.3%	1,326,000	1.4%	1,326,112	1.4%	1,737,000	1.8%	1,743,307	1.7%	1,916,000	1.8%	6,023,239	5.6%	1,900,000	1.7%	1,391,806	1.5%	1,824,000	1.7%	1,499,651	1.6%	10,021,000	1.6%	13,302,365	2.2%
	給食委託費	3,480,000	3.3%	3,480,064	3.3%	3,200,000	3.4%	3,200,406	3.4%	3,504,000	3.5%	3,023,863	2.9%	3,866,000	3.5%	3,059,460	2.8%	3,834,000	3.5%	2,948,825	3.2%	3,680,000	3.5%	2,892,885	3.1%	21,564,000	3.5%	18,605,503	3.1%
	寝具委託費	386,000		386,003		391,000	0.4%	390,685	0.4%	228,000	0.2%	344,433	0.3%	252,000	0.2%	390,668	0.4%	250,000	0.2%	326,819	0.4%	240,000	0.2%	350,471	0.4%	1,747,000	0.3%	2,189,079	0.4%
	医事委託費	2,732,000	2.6%	2,732,400	2.6%	2,732,000	2.9%	2,732,400	2.9%	2,732,000	2.8%	2,732,400	2.6%	2,732,000	2.5%	2,732,400	2.5%	2,732,000	2.5%	2,732,400	3.0%	2,500,000	2.4%	2,732,400	2.9%	16,160,000	2.6%	16,394,400	2.7%
	清掃委託費	989,000	0.9%	989,280	0.9%	989,000	1.0%	989,280	1.0%	989,000	1.0%	1,078,920	1.0%	989,000	0.9%	989,280	0.9%	989,000	0.9%	989,280	1.1%	989,000	0.9%	989,280	1.1%	5,934,000	1.0%	6,025,320	1.0%
	保守委託費	4,058,000	3.9%	4,058,370	3.9%	2,412,000	2.5%	2,411,846	2.5%	4,408,000	4.4%	3,990,266	3.9%	3,686,000	3.4%	3,210,074	3.0%	4,716,000	4.3%	4,207,022	4.6%	5,977,000	5.7%	6,618,542	7.1%	25,257,000	4.1%	24,496,120	4.1%
	その他委託費	2,355,000	2.2%	2,354,656	2.2%	2,532,000	2.7%	2,531,901	2.7%	2,411,000	2.4%	2,370,754	2.3%	2,411,000	2.2%	2,408,691	2.2%	2,444,000	2.3%	2,458,546	2.7%	2,633,000	2.5%	2,567,224	2.7%	14,786,000	2.4%	14,691,772	2.5%
合計	15,318,000	14.6%	15,319,023	14.6%	13,582,000	14.2%	13,582,830	14.2%	16,009,000	16.1%	15,283,943	14.8%	15,852,000	14.5%	18,813,812	17.5%	16,865,000	15.5%	15,054,698	16.4%	17,843,000	17.1%	17,650,453	18.9%	95,469,000	15.3%	95,704,559	16.0%	
減価償却費	80,000	0.1%	79,562	0.1%	80,000	0.1%	79,562	0.1%	80,000	0.1%	262,514	0.3%	80,000	0.1%	111,602	0.1%	80,000	0.1%	489,602	0.5%	80,000	0.1%	262,802	0.3%	480,000	0.1%	1,285,644	0.2%	
設備関係費	器械賃借料	482,000	0.5%	481,755	0.5%	497,000	0.5%	496,692	0.5%	498,000	0.5%	490,986	0.5%	498,000	0.5%	509,892	0.5%	498,000	0.5%	472,931	0.5%	498,000	0.5%	463,080	0.5%	2,971,000	0.5%	2,915,336	0.5%
	地代家賃	604,000	0.6%	603,890	0.6%	364,000	0.4%	363,890	0.4%	461,000	0.5%	433,890	0.4%	461,000	0.4%	433,890	0.4%	461,000	0.4%	433,890	0.5%	461,000	0.4%	433,890	0.5%	2,812,000	0.5%	2,703,340	0.5%
	修繕費	134,000	0.1%	133,920	0.1%	220,000	0.2%	220,096	0.2%	979,000	1.0%	264,600	0.3%	979,000	0.9%	878,742	0.8%	979,000	0.9%	689,526	0.8%	979,000	0.9%	852,352	0.9%	4,270,000	0.7%	3,039,236	0.5%
	機器保守	220,000	0.2%	219,765	0.2%	270,000	0.3%	269,900	0.3%	67,000	0.1%	196,560	0.2%	67,000	0.1%	0	0.0%	67,000	0.1%	54,000	0.1%	67,000	0.1%	54,000	0.1%	758,000	0.1%	794,225	0.1%
	車両関係費	31,000	0.0%	30,707	0.0%	31,000	0.0%	30,857	0.0%	37,000	0.0%	65,594	0.1%	37,000	0.0%	54,668	0.1%	37,000	0.0%	35,606	0.0%	37,000	0.0%	27,917	0.0%	210,000	0.0%	245,349	0.0%
合計	1,471,000	1.4%	1,470,037	1.4%	1,382,000	1.4%	1,381,435	1.4%	2,042,000	2.1%	1,451,630	1.4%	2,042,000	1.9%	1,877,192	1.7%	2,042,000	1.9%	1,685,953	1.8%	2,042,000	2.0%	1,831,239	2.0%	11,021,000	1.8%	9,697,486	1.6%	
その他経費	研究・研修費	150,000	0.1%	150,400	0.1%	260,000	0.3%	259,265	0.3%	292,000	0.3%	61,018	0.1%	292,000	0.3%	191,350	0.2%	292,000	0.3%	67,230	0.1%	29							

部門	勘定科目	10月		10月実績		11月		11月実績		12月		12月実績		1月		1月実績		2月		2月実績		3月		3月実績		下半期計画小計		下半期実績小計		年間計画合計		年間実績合計(4月-11月)		備考
		計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)	計画値(対収益比)	実績値(対収益比)			
収益	入院診療収益	61,523,000	57.2%	56,217,749	57.5%	61,331,000	60.2%	43,326,249	51.3%	67,148,000	61.5%	0	#DIV/0!	65,297,000	61.8%	0	#DIV/0!	58,914,000	59.0%	0	#DIV/0!	60,492,000	57.6%	0	#DIV/0!	374,705,000	59.5%	99,543,998	54.6%	734,676,000	58.7%	429,489,681	55.1%	
	室料差額収益	2,685,000	2.5%	1,991,952	2.0%	2,598,000	2.5%	1,641,384	1.9%	2,685,000	2.5%	0	#DIV/0!	2,533,000	2.4%	0	#DIV/0!	2,425,000	2.4%	0	#DIV/0!	2,685,000	2.6%	0	#DIV/0!	15,611,000	2.5%	3,633,336	2.0%	27,977,000	2.2%	14,066,884	1.8%	
	外来診療収益	36,905,000	34.3%	35,210,495	36.0%	31,108,000	30.5%	31,764,504	37.6%	33,217,000	30.4%	0	#DIV/0!	31,860,000	30.1%	0	#DIV/0!	31,806,000	31.8%	0	#DIV/0!	36,639,000	34.9%	0	#DIV/0!	201,535,000	32.0%	66,974,999	36.8%	410,847,000	32.8%	284,326,780	36.5%	
	保健予防活動収益	1,600,000	1.5%	2,977,344	3.0%	2,200,000	2.2%	2,164,380	2.6%	1,000,000	0.9%	0	#DIV/0!	1,000,000	0.9%	0	#DIV/0!	2,200,000	2.2%	0	#DIV/0!	600,000	0.6%	0	#DIV/0!	8,600,000	1.4%	5,141,724	2.8%	20,229,000	1.6%	18,027,927	2.3%	
	その他医業収益	659,000	0.6%	678,044	0.7%	620,000	0.6%	656,864	0.8%	638,000	0.6%	0	#DIV/0!	616,000	0.6%	0	#DIV/0!	600,000	0.6%	0	#DIV/0!	657,000	0.6%	0	#DIV/0!	3,790,000	0.6%	1,334,908	0.7%	7,551,000	0.6%	6,149,042	0.8%	
	食事療養	4,307,000	4.0%	3,590,624	3.7%	4,293,000	4.2%	3,253,559	3.9%	4,700,000	4.3%	0	#DIV/0!	4,571,000	4.3%	0	#DIV/0!	4,124,000	4.1%	0	#DIV/0!	4,234,000	4.0%	0	#DIV/0!	26,229,000	4.2%	6,844,183	3.8%	52,643,000	4.2%	30,715,287	3.9%	
	保険等査定減	▲200,000	-0.2%	▲2,979,301	-3.0%	▲200,000	-0.2%	1,691,429	2.0%	▲200,000	-0.2%	0	#DIV/0!	▲200,000	-0.2%	0	#DIV/0!	▲200,000	-0.2%	0	#DIV/0!	▲200,000	-0.2%	0	#DIV/0!	▲1,200,000	-0.2%	▲1,287,872	-0.7%	▲2,671,000	-0.2%	▲3,611,919	-0.5%	
	合計	107,479,000	100.0%	97,686,907	100.0%	101,950,000	100.0%	84,498,369	100.0%	109,188,000	100.0%	0	#DIV/0!	105,677,000	100.0%	0	#DIV/0!	99,869,000	100.0%	0	#DIV/0!	105,107,000	100.0%	0	#DIV/0!	629,270,000	100.0%	182,185,276	100.0%	1,251,252,000	100.0%	779,163,682	100.0%	
材料費	医薬品費	6,578,000	6.1%	7,716,817	7.9%	6,114,000	6.0%	6,330,747	7.5%	6,722,000	6.2%	0	#DIV/0!	5,585,000	5.3%	0	#DIV/0!	6,939,000	6.9%	0	#DIV/0!	6,378,000	6.1%	0	#DIV/0!	38,316,000	6.1%	14,047,564	7.7%	77,681,000	6.2%	54,974,837	7.1%	
	診療材料費	5,911,000	5.5%	5,583,637	5.7%	5,607,000	5.5%	4,251,712	5.0%	6,005,000	5.5%	0	#DIV/0!	5,812,000	5.5%	0	#DIV/0!	5,493,000	5.5%	0	#DIV/0!	5,781,000	5.5%	0	#DIV/0!	34,609,000	5.5%	9,835,349	5.4%	66,777,000	5.3%	39,650,303	5.1%	
	医療消耗器具備品費	62,000	0.1%	20,484	0.0%	59,000	0.1%	15,181	0.0%	63,000	0.1%	0	#DIV/0!	61,000	0.1%	0	#DIV/0!	58,000	0.1%	0	#DIV/0!	61,000	0.1%	0	#DIV/0!	364,000	0.1%	0	0.0%	608,000	0.0%	307,486	0.0%	
	在宅医療	1,956,000	1.8%	2,164,968	2.2%	1,649,000	1.6%	2,104,488	2.5%	1,761,000	1.6%	0	#DIV/0!	1,689,000	1.6%	0	#DIV/0!	1,686,000	1.7%	0	#DIV/0!	1,942,000	1.8%	0	#DIV/0!	10,683,000	1.7%	0	0.0%	22,238,000	1.8%	12,401,755	1.6%	
	給食用材料費	150,000	0.1%	170,364	0.2%	150,000	0.1%	170,772	0.2%	150,000	0.1%	0	#DIV/0!	150,000	0.1%	0	#DIV/0!	150,000	0.2%	0	#DIV/0!	150,000	0.1%	0	#DIV/0!	900,000	0.1%	341,136	0.2%	1,915,000	0.2%	1,581,302	0.2%	
	合計	14,657,000	13.8%	15,656,270	16.0%	13,579,000	13.3%	12,872,900	15.2%	14,701,000	13.5%	0	#DIV/0!	13,297,000	12.6%	0	#DIV/0!	14,326,000	14.3%	0	#DIV/0!	14,312,000	13.6%	0	#DIV/0!	84,872,000	13.5%	24,224,049	13.3%	169,219,000	13.5%	108,915,683	14.0%	
給与費	給与	74,737,000	69.5%	74,888,978	76.7%	74,737,000	73.3%	71,545,896	84.7%	74,737,000	68.4%	0	#DIV/0!	74,737,000	70.7%	0	#DIV/0!	74,737,000	74.8%	0	#DIV/0!	74,737,000	71.1%	0	#DIV/0!	448,422,000	71.3%	146,434,874	80.4%	898,098,000	71.8%	608,982,557	78.2%	
	賞与	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	41,600,000	38.1%	0	#DIV/0!	0	0.0%	0	#DIV/0!	0	0.0%	0	#DIV/0!	0	0.0%	0	#DIV/0!	41,600,000	6.6%	0	0.0%	73,600,000	5.9%	31,834,172	4.1%	
	法定福利費	10,000,000	9.3%	9,813,543	10.0%	6,500,000	6.4%	5,670,242	6.7%	12,908,000	11.8%	0	#DIV/0!	10,000,000	9.5%	0	#DIV/0!	6,500,000	6.5%	0	#DIV/0!	6,500,000	6.2%	0	#DIV/0!	52,408,000	8.3%	15,483,785	8.5%	103,612,000	8.3%	60,467,357	7.8%	
合計	84,737,000	78.8%	84,702,521	86.7%	81,237,000	79.7%	77,216,138	91.4%	129,245,000	118.4%	0	#DIV/0!	84,737,000	80.2%	0	#DIV/0!	81,237,000	81.3%	0	#DIV/0!	81,237,000	77.3%	0	#DIV/0!	542,430,000	86.2%	161,918,659	88.9%	1,075,310,000	85.9%	701,284,086	90.0%		
委託費	検査委託費	1,881,000	1.8%	1,304,345	1.3%	1,784,000	1.7%	1,240,703	1.5%	1,911,000	1.8%	0	#DIV/0!	1,849,000	1.7%	0	#DIV/0!	1,748,000	1.8%	0	#DIV/0!	1,839,000	1.7%	0	#DIV/0!	11,012,000	1.7%	2,545,048	1.4%	21,033,000	1.7%	15,847,413	2.0%	
	給食委託費	3,795,000	3.5%	3,061,318	3.1%	3,600,000	3.5%	2,710,725	3.2%	3,855,000	3.5%	0	#DIV/0!	3,731,000	3.5%	0	#DIV/0!	3,526,000	3.5%	0	#DIV/0!	3,711,000	3.5%	0	#DIV/0!	22,218,000	3.5%	5,772,043	3.2%	43,782,000	3.5%	24,377,546	3.1%	
	寝具委託費	247,000	3.8%	385,776	5.0%	234,000	3.8%	321,700	5.1%	251,000	3.7%	0	#DIV/0!	243,000	4.4%	0	#DIV/0!	230,000	3.3%	0	#DIV/0!	242,000	3.8%	0	#DIV/0!	1,447,000	0.2%	707,476	0.4%	3,194,000	0.3%	2,896,555	0.4%	
	医事委託費	2,500,000	2.3%	2,732,400	2.8%	2,500,000	2.5%	2,732,400	3.2%	2,500,000	2.3%	0	#DIV/0!	2,500,000	2.4%	0	#DIV/0!	2,500,000	2.5%	0	#DIV/0!	2,500,000	2.4%	0	#DIV/0!	15,000,000	2.4%	5,464,800	3.0%	31,160,000	2.5%	21,859,200	2.8%	
	清掃委託費	989,000	0.9%	989,280	1.0%	989,000	1.0%	989,280	1.2%	989,000	0.9%	0	#DIV/0!	989,000	0.9%	0	#DIV/0!	989,000	1.0%	0	#DIV/0!	989,000	0.9%	0	#DIV/0!	5,934,000	0.9%	1,978,560	1.1%	11,868,000	0.9%	8,003,880	1.0%	
	保守委託費	5,263,000	4.9%	6,463,466	6.6%	3,686,000	3.6%	3,136,850	3.7%	3,686,000	3.4%	0	#DIV/0!	4,732,000	4.5%	0	#DIV/0!	4,300,000	4.3%	0	#DIV/0!	6,390,000	6.1%	0	#DIV/0!	28,057,000	4.5%	9,600,316	5.3%	53,314,000	4.3%	34,096,436	4.4%	
	その他委託費	2,411,000	2.2%	2,401,507	2.5%	2,444,000	2.4%	2,369,244	2.8%	2,411,000	2.2%	0	#DIV/0!	2,411,000	2.3%	0	#DIV/0!	2,444,000	2.4%	0	#DIV/0!	3,081,000	2.9%	0	#DIV/0!	15,202,000	2.4%	4,770,751	2.6%	29,988,000	2.4%	19,462,523	2.5%	
	合計	17,086,000	15.9%	17,338,092	17.7%	15,237,000	14.9%	13,500,902	16.0%	15,603,000	14.3%	0	#DIV/0!	16,455,000	15.6%	0	#DIV/0!	15,737,000	15.8%	0	#DIV/0!	18,752,000	17.8%	0	#DIV/0!	98,870,000	15.7%	30,838,994	16.9%	194,339,000	15.5%	126,543,553	16.2%	
減価償却費	80,000	0.1%	111,802	0.1%	80,000	0.1%	111,802	0.1%	80,000	0.1%	0	#DIV/0!	80,000	0.1%	0	#DIV/0!	80,000	0.1%	0	#DIV/0!	80,000	0.1%	0	#DIV/0!	480,000	0.1%	223,204	0.1%	960,000	0.1%	1,508,848	0.2%		
設備関係費	器機賃借料	498,000	0.5%	519,285	0.5%	498,000	0.5%	470,738	0.6%	498,000	0.5%	0	#DIV/0!	498,000	0.5%	0	#DIV/0!	498,000	0.5%	0	#DIV/0!	498,000	0.5%	0	#DIV/0!	2,988,000	0.5%	990,023	0.5%	5,959,000	0.5%	3,905,359	0.5%	
	地代家賃	461,000	0.4%	433,890	0.4%	461,000	0.5%	433,890	0.5%	461,000	0.4%	0	#DIV/0!	461,000	0.4%	0	#DIV/0!	461,000	0.5%	0	#DIV/0!	461,000	0.4%	0	#DIV/0!	2,766,000	0.4%	867,780	0.5%	5,578,000	0.4%	3,571,120	0.5%	
	修繕費	979,000	0.9%	533,487	0.5%	979,000	1.0%	52,920	0.1%	979,000	0.9%	0	#DIV/0!	979,000	0.9%	0	#DIV/0!	979,000	1.0%	0	#DIV/0!	979,000	0.9%	0	#DIV/0!	5,874,000	0.9%	586,407	0.3%	10,144,000	0.8%	3,625,643	0.5%	
	機器保守	67,000	0.1%	63,180	0.1%	67,000	0.1%	0	0.0%	67,000	0.1%	0	#DIV/0!	67,000	0.1%	0	#DIV/0!	67,000	0.1%	0	#DIV/0!	67,000	0.1%	0	#DIV/0!	402,000	0.1%	63,180	0.0%	1,160,000	0.1%	857,405	0.1%	
	車両関係費	37,000	0.0%	34,290																														

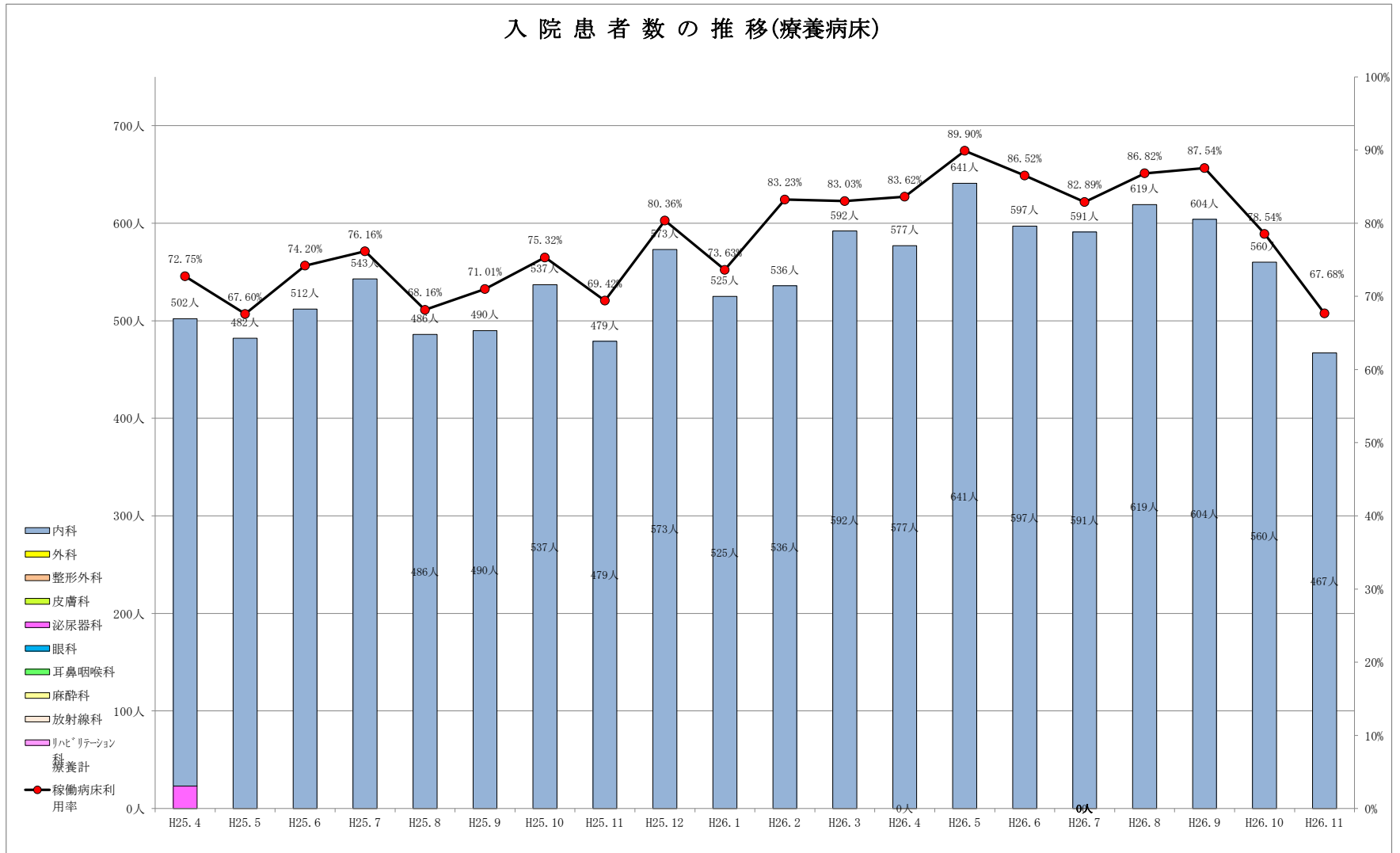
	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11
稼働病床利用率	65.79%	66.10%	39.68%	49.77%	60.18%	45.02%	39.72%	48.48%	48.08%	56.04%	52.62%	63.20%	66.48%	54.59%	55.43%	57.11%	49.00%	45.21%	53.52%	42.73%
内 科	780人	814人	671人	865人	952人	875人	896人	878人	798人	884人	848人	1,200人	1,257人	1,067人	1,203人	1,293人	1,009人	813人	1,074人	732人
外 科	4人	51人	97人	118人	130人	141人	109人	146人	83人	83人	102人	93人	122人	127人	148人	152人	168人	158人	166人	117人
整形外科	140人	102人	142人	110人	79人	54人	151人	335人	593人	723人	459人	611人	523人	413人	218人	224人	279人	329人	380人	380人
皮膚科		31人		19人	13人	26人	2人	25人	6人	7人	36人	71人	67人	58人	48人	38人	28人	15人		
泌尿器科	18人	6人	3人	5人		22人	3人		6人	18人	10人		7人	3人	11人	36人	26人	1人	3人	6人
眼 科	88人	82人	71人	84人	124人	87人			48人	24人	88人	66人	89人	107人	95人	86人	65人	108人	119人	111人
耳鼻咽喉科											8人									
麻酔科	16人		16人	95人	269人	213人	132人	95人	47人	8人	4人	16人	29人	2人	23人	30人	20人			
放射線科																				
リハビリテーション科																				
一 般 計	1,046人	1,086人	1,000人	1,296人	1,567人	1,418人	1,293人	1,527人	1,565人	1,824人	1,547人	2,057人	2,094人	1,777人	1,746人	1,859人	1,595人	1,424人	1,742人	1,346人
月 日 数	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	28日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日

入院患者数の推移(一般病床)



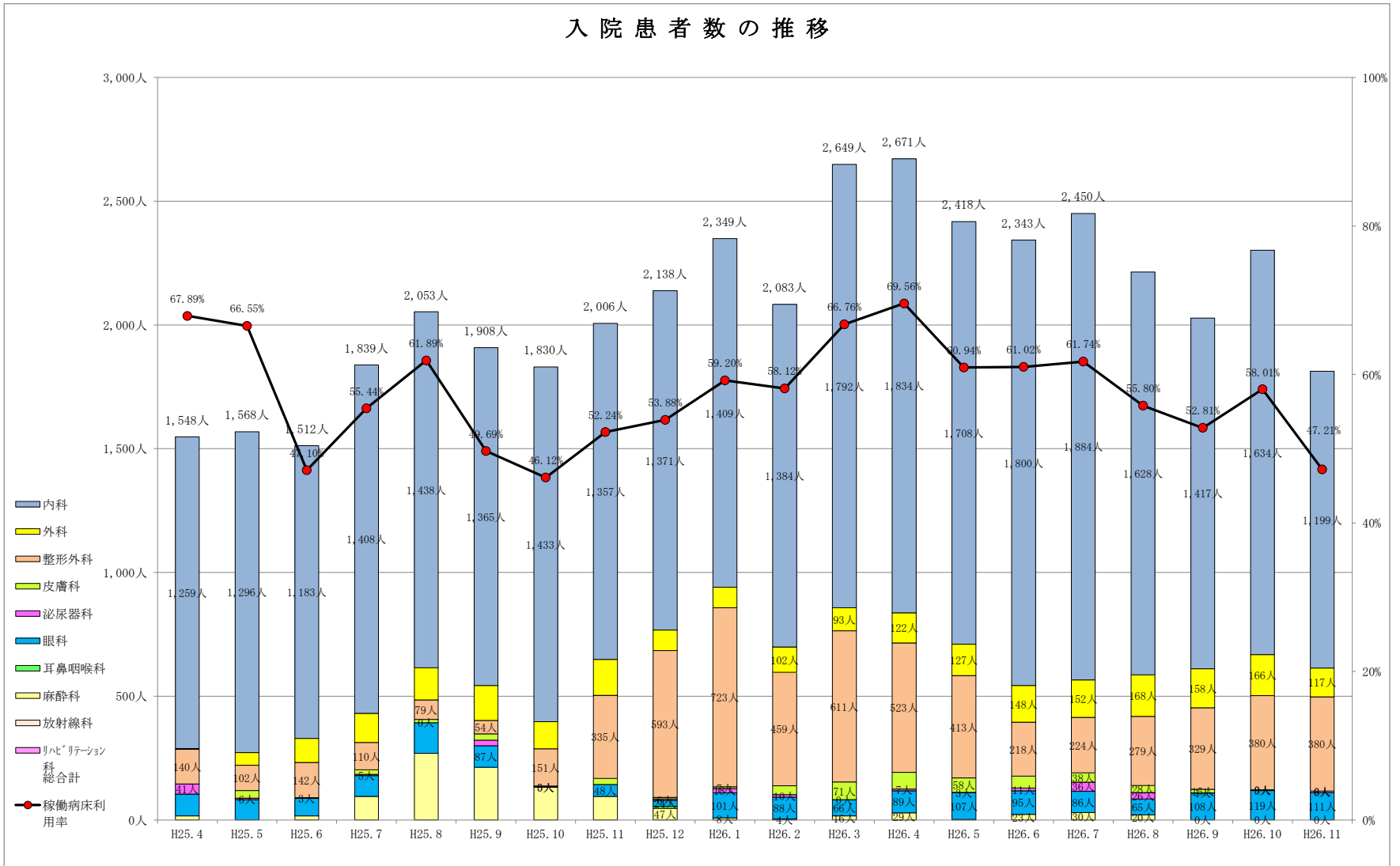
	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11	
療養病床利用率	72.75%	67.60%	74.20%	76.16%	68.16%	71.01%	75.32%	69.42%	80.36%	73.63%	83.23%	83.03%	83.62%	89.90%	86.52%	82.89%	86.82%	87.54%	78.54%	67.68%	
内科	479人	482人	512人	543人	486人	490人	537人	479人	573人	525人	536人	592人	577人	641人	597人	591人	619人	604人	560人	467人	
外科																					
整形外科																					
皮膚科																					
泌尿器科	23人																				
眼科																					
耳鼻咽喉科																					
麻酔科																					
放射線科																					
リハビリテーション科																					
療養計	502人	482人	512人	543人	486人	490人	537人	479人	573人	525人	536人	592人	577人	641人	597人	591人	619人	604人	560人	467人	
月日数	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	28日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	

入院患者数の推移(療養病床)



	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11
稼働病床利用率	67.89%	66.55%	47.10%	55.44%	61.89%	49.69%	46.12%	52.24%	53.88%	59.20%	58.12%	66.76%	69.56%	60.94%	61.02%	61.74%	55.80%	52.81%	58.01%	47.21%
内 科	1,259人	1,296人	1,183人	1,408人	1,438人	1,365人	1,433人	1,357人	1,371人	1,409人	1,384人	1,792人	1,834人	1,708人	1,800人	1,884人	1,628人	1,417人	1,634人	1,199人
外 科	4人	51人	97人	118人	130人	141人	109人	146人	83人	83人	102人	93人	122人	127人	148人	152人	168人	158人	166人	117人
整形外科	140人	102人	142人	110人	79人	54人	151人	335人	593人	723人	459人	611人	523人	413人	218人	224人	279人	329人	380人	380人
皮膚科		31人		19人	13人	26人	2人	25人	6人	7人	36人	71人	67人	58人	48人	38人	28人	15人		
泌尿器科	41人	6人	3人	5人		22人	3人		6人	18人	10人		7人	3人	11人	36人	26人	1人	3人	6人
眼 科	88人	82人	71人	84人	124人	87人			48人	24人	88人	66人	89人	107人	95人	86人	65人	108人	119人	111人
耳鼻咽喉科									8人											
麻酔科	16人		16人	95人	269人	213人	132人	95人	47人	8人	4人	16人	29人	2人	23人	30人	20人			
放射線科																				
リハビリテーション科																				
総 合 計	1,548人	1,568人	1,512人	1,839人	2,053人	1,908人	1,830人	2,006人	2,138人	2,349人	2,083人	2,649人	2,671人	2,418人	2,343人	2,450人	2,214人	2,028人	2,302人	1,813人
月 日 数	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	28日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日

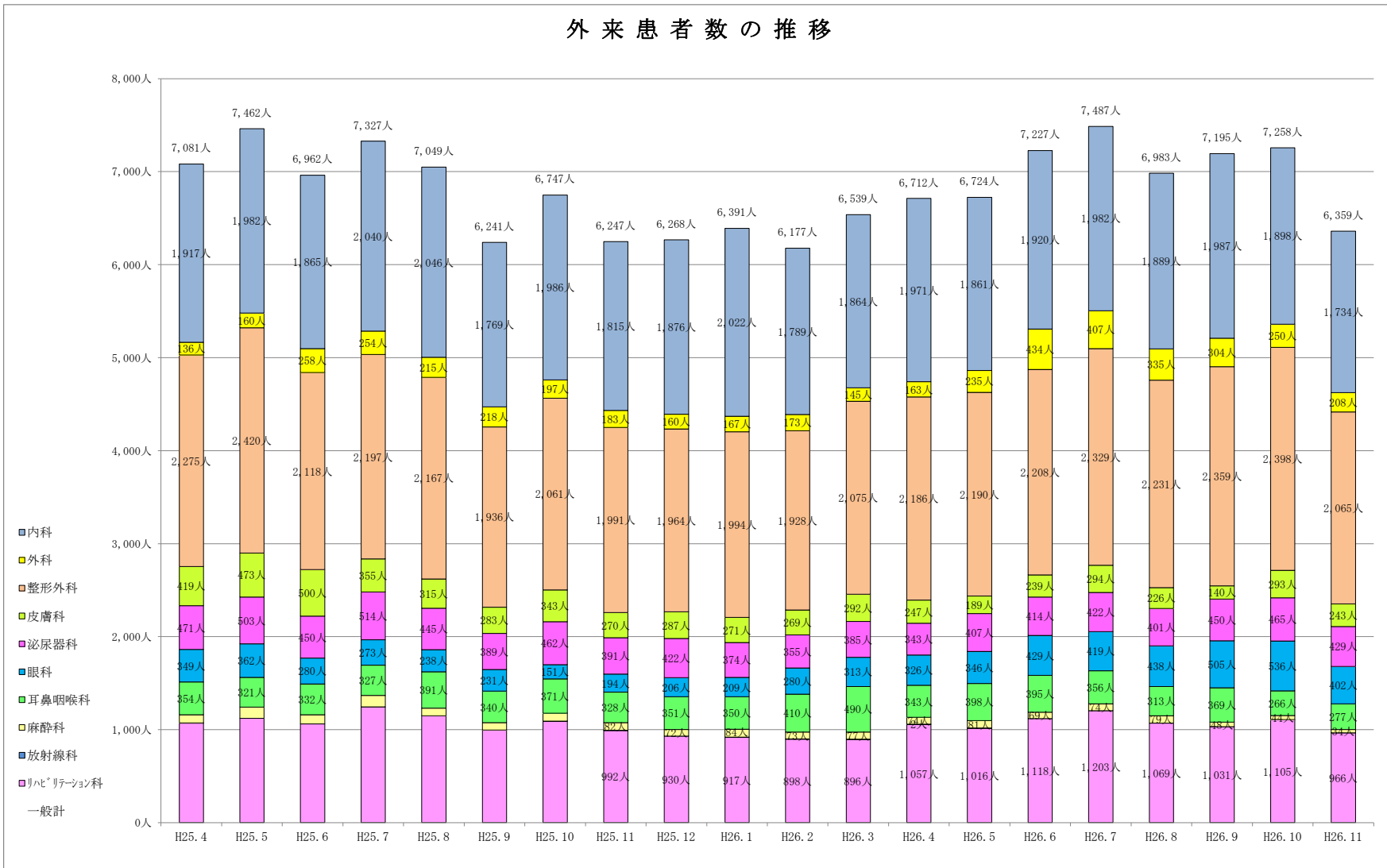
入院患者数の推移



再開日

		H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11
H22.5.6	内 科	1,917人	1,982人	1,865人	2,040人	2,046人	1,769人	1,986人	1,815人	1,876人	2,022人	1,789人	1,864人	1,971人	1,861人	1,920人	1,982人	1,889人	1,987人	1,898人	1,734人
H22.10.21	外 科	136人	160人	258人	254人	215人	218人	197人	183人	160人	167人	173人	145人	163人	235人	434人	407人	335人	304人	250人	208人
H22.6.10	整形外科	2,275人	2,420人	2,118人	2,197人	2,167人	1,936人	2,061人	1,991人	1,964人	1,994人	1,928人	2,075人	2,186人	2,190人	2,208人	2,329人	2,231人	2,359人	2,398人	2,065人
H23.2.15	皮膚科	419人	473人	500人	355人	315人	283人	343人	270人	343人	271人	269人	292人	247人	189人	239人	294人	226人	140人	293人	243人
H23.4.7	泌尿器科	471人	503人	450人	514人	445人	389人	462人	391人	422人	374人	355人	385人	343人	407人	414人	422人	401人	450人	465人	429人
H23.5.9	眼科	349人	362人	280人	273人	238人	231人	151人	194人	206人	209人	280人	313人	326人	346人	429人	419人	438人	505人	536人	402人
H23.8.1	耳鼻咽喉科	354人	321人	332人	327人	391人	340人	371人	328人	351人	350人	410人	490人	343人	398人	395人	356人	313人	369人	266人	277人
H24.11.1	麻酔科	88人	118人	97人	121人	83人	79人	84人	82人	72人	84人	73人	77人	74人	81人	69人	74人	79人	48人	44人	34人
H24.11.1	放射線科	1人			2人			3人	1人		3人	2人	2人	2人	1人	1人	1人	2人	2人	3人	1人
H24.11.1	リハビリテーション科	1,071人	1,123人	1,062人	1,244人	1,149人	996人	1,089人	992人	930人	917人	898人	896人	1,057人	1,016人	1,118人	1,203人	1,069人	1,031人	1,105人	966人
	一 般 計	7,081人	7,462人	6,962人	7,327人	7,049人	6,241人	6,747人	6,247人	6,268人	6,391人	6,177人	6,539人	6,712人	6,724人	7,227人	7,487人	6,983人	7,195人	7,258人	6,359人
	健康診断	54人	60人	170人	132人	125人	247人	179人	84人	13人	132人	166人	105人	4,624人	41人	170人	1,007人	108人	148人	226人	80人
	予防接種	4人		2人	5人	1人	3人	10人	831人	147人	49人	13人	6人	6人	4人	14人	1人	4人	43人	434人	521人

外来患者数の推移



【判定結果】

	不要・凍結	国・県・広域	単位:事業		単位:人	
			銚子市要改善	銚子市現行通り	市民判定人数	傍聴人数
27日(土)	0	0	15	1	41	31
28日(日)	0	0	21	4	33	19
計	0	0	36	5	74	50
	41					

(参考)

事業仕分け結果41事業の予算額及び一般財源額

単位:千円

	不要・凍結	国・県・広域	銚子市要改善	銚子市現行通り
平成26年度 予算額	0	0	535,943	26,342
上のうち 一般財源	0	0	346,798	23,254

平成25年度事業仕分け効果

平成26年12月24日現在

(単位:千円)

事業仕分け結果	市の対応	事業数	平成25年度当初予算額 A	平成26年度当初予算額 B	平成26年度当初効果額 A-B=C	平成26年度6月補正予算額 D	平成26年度9月補正予算額 E	平成26年度12月補正予算額 F	事業仕分け現在効果額 C-D-E-F=G
不要・凍結	平成25年度限りで終了 ※1	4	23,153	260	22,893				22,893
	平成26年度限りで終了予定	1	10,154	3,714	6,440				6,440
	事業見直し後継続	16	566,343	502,011	64,332	9,245		12,880	42,207
	今後補正対応	0	0	0	0				0
小計		21	599,650	505,985	93,665	9,245	0	12,880	71,540
国・県・広域	事業見直し後継続	2	11,894	3,784	8,110		2,100		6,010
小計		2	11,894	3,784	8,110	0	2,100	0	6,010
要改善	平成25年度限りで終了 ※2	1	74	0	74				74
	平成26年度限りで終了予定	3	3,088	2,505	583				583
	事業見直し後継続	68	1,289,364	1,225,970	63,394	1,431	21,176		40,787
	今後補正対応	0	0	0	0				0
小計		72	1,292,526	1,228,475	64,051	1,431	21,176	0	41,444
現行通り	事業見直し後継続	9	242,567	177,001	65,566				65,566
	現行通り	2	45,618	44,614	1,004				1,004
小計		11	288,185	221,615	66,570	0	0	0	66,570
合計		106	2,192,255	1,959,859	232,396	10,676	23,276	12,880	185,564

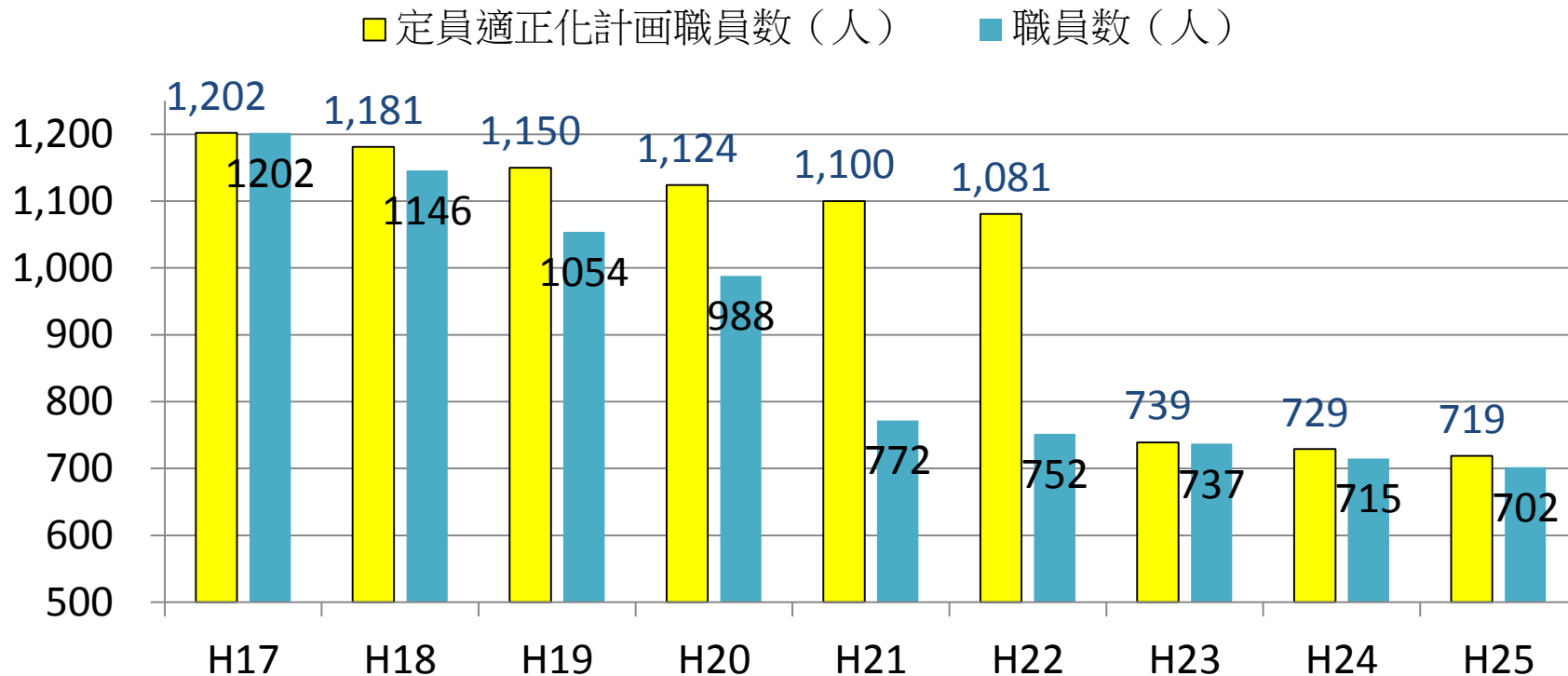
銚子市定員適正化計画

(平成26年度 ~ 平成28年度)

銚子市
(平成26年6月)

1 定員適正化計画(平成17年4月策定)の実績

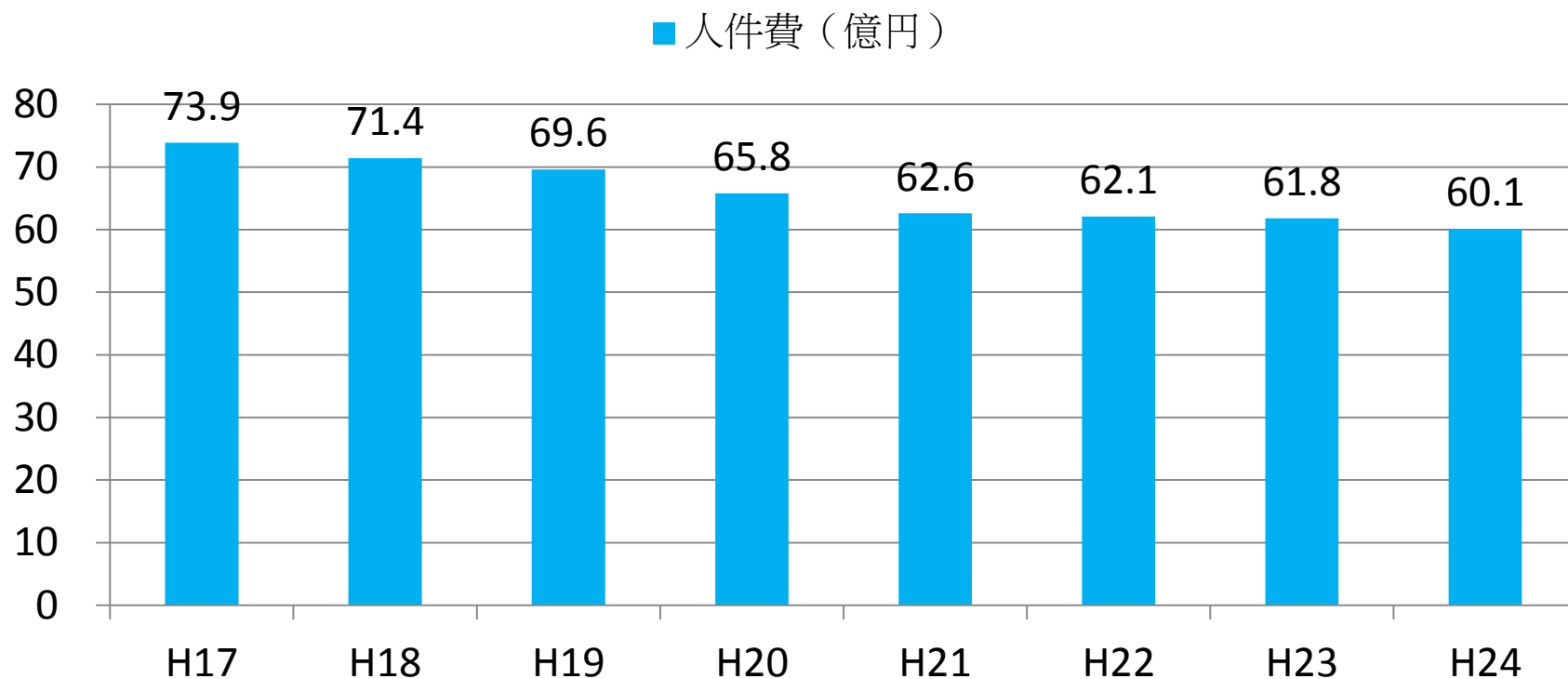
平成17年4月に定員適正化計画を策定し、平成23年3月の改訂を経て現在まで定員適正化に取り組んできました。その結果、平成25年4月の職員数は702人で計画職員数719人より17人少なくなっています。



職員 ▲226人 (病院医療職274人を除く。)

2 人件費の推移(普通会計)

普通会計の人件費も13.8億円の減となっています。



人件費 ▲13.8億円

3 類似団体との比較

類似団体とは、総務省が毎年度作成する類似団体別市町村財政指数表に基づき、全国の市町村を「人口」と「産業構造」の要素により分類したもので、本市は一般市の「Ⅱ-1」(人口50,000人以上 100,000未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次95%未満かつⅢ次55%以上)に属しています。

平成25年度の類似団体(196団体)の一般行政部門の平均職員数369人に対し、本市職員数は6人少ない363人となっています。

部 門	銚子市 (H25.4.1)	類似団体平均 (修正値)	超過数	分 析
議 会	6	6	0	
総 務	109	106	3	総務一般が多く、企画が少ない。
税 務	25	31	△ 6	
民 生	99	97	2	社会福祉施設が多く、それ以外が少ない。
衛 生	50	47	3	保健センター、清掃一般が多い。
労 働	2	1	1	
農林水産	24	28	△ 4	水産業が多く、農業が少ない。
商 工	8	12	△ 4	商工、観光が少ない。
土 木	40	41	△ 1	土木一般が多く、都市計画が少ない。
一般行政部門計	363	369	△ 6	
教 育	148	141	7	教育一般、高等学校が多い。
消 防	110	97	13	

4 類似団体との比較(合併市を除く)

類似団体196団体のうち95市が平成11年以降に合併した市がありますが、合併後は職員数が一時的に増加する傾向があることから、それらを除いた非合併市101市の平均と比較しました。

類似団体(101団体)の一般行政部門の平均職員数316人に対し、本市職員数は47人多い363人となっています。

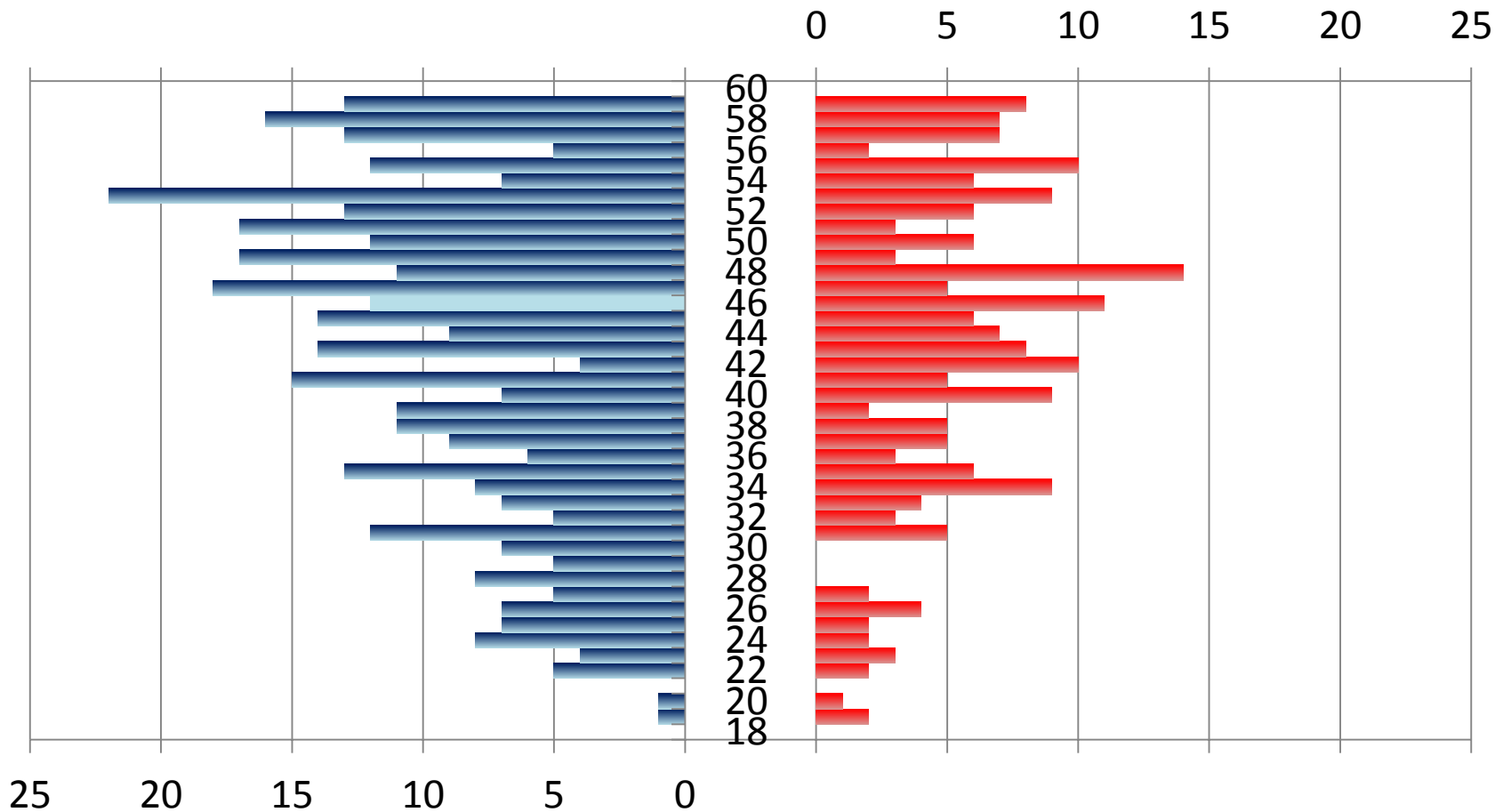
部 門	銚子市 (H25.4.1)	類似団体平均 (修正値)	超過数	分 析
議 会	6	6	0	
総 務	109	86	23	総務一般、管財が多く、企画が少ない。
税 務	25	28	△ 3	
民 生	99	95	4	社会福祉施設が多く、それ以外が少ない。
衛 生	50	41	9	保健センター、清掃一般が多い。
労 働	2	1	1	
農林水産	24	15	9	水産業、農業共に多い。
商 工	8	8	0	
土 木	40	36	4	土木一般が多く、都市計画が少ない。
一般行政部門計	363	316	47	
教 育	148	155	△ 7	教育一般、高等学校が多く、幼稚園が少ない。
消 防	110	84	26	

5 年齢構成

平成26年4月1日現在(人事交流職員を除く)

10代から20代の職員が69人、30代が131人、40代が199人、50代が194人と世代間の年齢構成に差があります。業務の円滑な引き継ぎができる体制を構築するとともに、再任用職員や任期付職員などの多様な任用形態の職員の活用も図りながら、年齢構成の平準化に努める必要があります。

■ 男 ■ 女



6 定員適正化計画

(1) 計画期間

本計画の期間は、平成26年度から平成28年度までの3年間とします。

(2) 基本方針

銚子市再生の緊急改革プランに基づき、本市の急激な人口減少を踏まえ、組織・事務事業等の見直し、アウトソーシングの推進を更に進め職員数の削減を図ります。

(3) 定員管理の手法

具体的には、次の手法により定員の適正化に努めます。

○組織等の見直し

部課等の統廃合などにより組織の簡素化・効率化を進めます。

○アウトソーシングの推進

市の事務事業について、民間企業、NPO、市民など外部に委ねるアウトソーシングを推進します。

○多様な任用形態の職員の活用

再任用職員や任期付短時間勤務職員など、多様な任用形態の職員を活用します。

(4) 目標職員数

一般行政部門における類似団体(合併市を除く)との差47人と消防部門における組織の見直しによる削減数4人の合計51人を職員削減数とし、職員の目標数は651人とします。

なお、消防部門の職員数は、消防力の整備指針(平成12年消防庁告示第1号)を基本とするため組織の見直しのみ見込み、教育部門の職員数は、教育施設数により職員数に変動することから本計画から除いています。

定員管理の手法	事務職・技術職	技能労務職	消防職	計
組織等の見直し	△ 14		※ △ 4	△ 18
アウトソーシングの推進		△ 10		△ 10
多様な任用形態の職員の活用	△ 20	△ 3		△ 23
計	△ 34	△ 13	△ 4	△ 51

※銚子市消防署の平成28年10月完成予定に伴う、分遣所の再配置による減を見込む。その他、再任用職員の配置についても検討する。

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
職員数	702	681	671	661	651
前年度比		△21	△10	△10	△10

(5) その他

- いびつな年齢構成をフラットにし、組織の若返りを図るため、早期退職の勧奨をします。
- 参事、主幹などの職制を見直します。

「総合戦略」骨子(案)

※「長期ビジョン」に示された日本の人口の現状と将来の姿を踏まえ、人口減少を克服し将来にわたって活力ある日本社会を実現するための5か年計画を提示。毎年定期的に見直し、必要な改訂を加える。

I. 基本的視点

1. 人口減少と地域経済の縮小の悪循環を断ち切る

- ・人口減少を契機に、『人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させる』悪循環を断ち切ることを目指す。
- ・このため、地方において、まち・ひと・しごとの創生の好循環を確立し、地方への新たな人の流れを生み出す。

2. 3つの基本的視点で「人口減少克服・地方創生」に正面から取り組む

①東京圏における人口の過度の集中を是正する

- ・地方から東京圏への人口流入（特に若い世代）に歯止めをかけることを目指す。このため、「しごとの創生」と「ひとの創生」の好循環を実現。

②若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現する

- ・人口減少を克服するために、若い世代が安心して働き、希望通り結婚し、子育てができるような社会経済環境を実現。

③地域の特性に即して地域課題を解決する

- ・人口減少に伴う地域の変化に柔軟に対応し、中山間地域をはじめ地域が直面する課題を解決し、地域において心豊かな生活を確保。

3. まち・ひと・しごとの創生と好循環を確立する

- ・「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立し、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻す。「しごとの創生」、「ひとの創生」、「まちの創生」に一体的に取り組む。

(1)しごとの創生

- ・労働力人口の減少が深刻な地方では、若い世代が安心して働けるよう、「相応の賃金」と「安定した雇用形態」と「やりがいのあるしごと」を満たす「雇用の質」を重視した取組が重要。このため、付加価値を高めることが必要。

(2)ひとの創生

- ・地方への新しい人の流れをつくるため、地方での就労や人材の確保育成、地方への移住・定着を促進。若い世代が安心して働き、希望通り結婚し、出産・子育てができるよう切れ目のない支援を実現。

(3) まちの創生

- ・「しごと」と「ひと」の好循環を支えるため、「まち」を活性化。中山間地域等において心豊かに生活できる環境の確保、地方都市の連携の促進や大都市圏等における高齢化・単身化の問題など、地域課題の解決に取り組む。

Ⅱ. 政策の企画・実行の基本方針

1. 従来の政策の検証

- ・これまで講じられてきた対策は、個々のレベルでは一定の成果をあげたが、対局的には地方の人口流出が止まらず少子化に歯止めがかかっていない。対策の問題点としては、(i) 府省庁・制度ごとの「縦割り構造」、(ii) 地域特性を考慮しない「全国一律」の手法、(iii) 効果検証を伴わない「バラマキ」、(iv) 地域に浸透しない「表面的」な取組、(v) 「短期的」な成果を求める施策といったことがあげられる。

2. まち・ひと・しごとの創生に向けた政策5原則

(1) 自立性

- ・一過性の対症療法的なものにとどまらず、構造的な問題に対処し、地方自治体・民間事業者・個人等の自立につながるようにする。

(2) 将来性

- ・地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援する施策に重点を置く。

(3) 地域性

- ・各地域は客観的データに基づき実状分析や将来予測を行い、地方版の総合戦略を策定・推進し、国は利用者側の視点に立って支援を行う。

(4) 直接性

- ・限られた財源や時間の中で最大限の成果を上げるため、ひと・しごとの創出とまちづくりを直接的に支援する施策を集中的に実施。

(5) 結果重視

- ・明確なPDCAメカニズムの下に、短期・中長期の具体的な数値目標を設定し、政策効果を客観的な指標により検証し、改善等を行う。

3. 地域主体の取組体制とPDCAの整備

- ・地方の自立につながるよう、地方自ら考え、責任を持って進める取組を推進する必要がある。
- ・国と地方は、連携・協働して、総力体制で地方創生に取り組む。

(1) データに基づく、地域ごとの特性と地域課題の抽出

- ・各地域は、産業や人口、社会などの現状や将来の動向に関し必要なデータ分析を行い、各地域の課題を抽出し、各戦略に位置づける。国は、ビッグデータに基づく地域経済分析システムを整備し、情報面から支援する。

(2) 「5か年戦略」の策定

- ・客観的・具体的なデータに基づく分析を踏まえ、各自治体は中長期を見通した「地方人口ビジョン」と5か年の「地方版総合戦略」を策定する。国は、地方と連携して地方創生に取り組む。

(3) PDCA サイクルの「見える化」

- ・国の「総合戦略」推進と同様、各自治体は、地域課題に基づく適切な短期・中期の政策目標を設定し、地方版総合戦略の進捗をアウトカム指標を原則とした客観的指標(KPI)で検証し改善する仕組み(PDCA サイクル)を確立する。

(4) 地域間の連携推進

- ・各市町村は地域間の広域連携を積極的に進め、「総合戦略」に反映させる。都道府県は、市町村レベルの地域課題を自らの「総合戦略」に反映させ、市町村と連携する。国は、「圏域」概念を統一し、データ分析等の面で支援を行う。

(5) 国のワンストップ型の支援体制と施策のメニュー化

- ・国は、関係施策の目標、内容や条件等を関係省庁間で統一又は整理し、パッケージ化するとともに、ワンストップ型の執行体制の整備に努める。全国一律ではなく、各地域が必要な施策を選択できるよう支援施策をメニュー化する。また、「日本版シティマネージャー」派遣制度や、「地方創生コンシェルジュ」制度による人的支援を行う。

Ⅲ. 今後の施策の方向

1. 政策パッケージ

○「しごと」と「ひと」の好循環を確立し、それを支える「まち」に活力を取り戻すため、以下の政策パッケージに沿って各施策を総合的・有機的に推進する。

(1) 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする

- (ア) 地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備
- (イ) 大都市から地方への「人材還流システム」の構築等
- (ウ) 地域を支える個別産業分野の戦略推進
 - ① サービス産業
 - ② 農林水産業
 - ③ 観光の振興、地域資源の活用
- (エ) 個人事業者等による創業を通じた地域における新たなビジネスの創造
- (オ) 地域における国際競争力の強化

(2) 地方への新しい人の流れをつくる

- (ア) 地方移住の推進
- (イ) 企業の地方拠点機能強化、企業等における地方採用・就労の拡大
- (ウ) 地方大学等の活性化

(3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- (ア) 若い世代の経済的安定
- (イ) 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援
- (ウ) 子ども・子育て支援の充実
- (エ) ワークライフバランスの実現(働き方改革)

(4) 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

(ア) 中山間地域等における「小さな拠点」(多世代交流、多機能型)の形成

(イ) 地方都市における経済・生活圏の形成

(ウ) 大都市圏等における安心な暮らしの確保

(エ) 人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化

(5) 地域と地域を連携する

(ア) 地域連携による経済・生活圏の形成

2. 社会保障制度・地方交付税・税制・地方分権・規制改革について

・人口減少克服の観点から、効果的・効率的な社会・経済システムの新たな構築に向けて、社会保障制度・地方交付税・税制・地方分権・規制改革において、地方創生に資するべく改革を進める。

※別紙(アクションプラン)において、各政策パッケージ等に即して、「数値目標(KPI)」を設定するとともに、「緊急的取組」と「中長期的課題」などに分類した個別施策を提示する。